



# 吉美小だより

綾部市立吉美小学校  
平成31年1月8日号

<学校教育目標>  
<教育スローガン>

自立と貢献~夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 子どもの育成~  
「笑顔・元気・夢いっぱい そして 思いやり」

## 謹んで新年のお慶びを申し上げます。

## 本年もどうぞよろしく願いいたします。



今年も皆様にとって幸多き年となりますようお祈り申し上げます。

さて、17日間の冬休みを終え、本日より3学期が始まりました。大きな怪我等がなく、子どもたちは元気に楽しく過ごせたようで、安心しています。これも、家庭で楽しく充実した生活ができるようにしていただき、地域でも子どもたちの安全な生活を見守っていただいたお陰であると感謝いたします。

平成最後の年明けは穏やかな日でした。届いた年賀状には「亥」の文字や「イノシシ」の絵が賑やかにレイアウトされていました。イノシシの肉は昔から万病に効くと考えられており「亥」は、無病息災を象徴していると書かれているものもありました。昨年末頃からインフルエンザの声も聞こえ始めていましたが、3学期は臨時休業や学級閉鎖は避けたいものです。「亥」年にあやかり、元気でいろんなことにチャレンジできる年にしたいと思います。

3学期は、51日間（6年生は50日間）の短い授業日ですが、子どもたちにとっては、それぞれの学年のまとめをする大事な期間です。また、新学年への進級や中学校進学に向けて心身ともに大きく成長する時期です。短い学期ですが、書き初め展を皮切りに、給食週間、給食感謝集会、新1年生入学説明会、そしてありがとう集会、卒業式と行事が続いています。今年度の終わりには、子どもたち一人一人が「笑顔 元気 夢いっぱい そして思いやり」にあふれた姿で進級できるよう、全教職員で指導・支援をいたします。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

校長 龜井 貴子  
教職員一同

### ◇ 始業式の話より

2学期の終業式に「挨拶」「掃除」「くつ・かさそろえ」を家でもしましょうと言いましたが、しっかりできたでしょうか。この3つが自然な振る舞いになるまで、合い言葉のように意識をしていってください。

今日は植物の準備の話をする。

吉美小学校の周りは沢山の木で囲まれています。その木も今は葉が落ち、枯れているように見えますね。でも近づいてよく見ると花や葉っぱの赤ちゃんがしっかり育っています。木は花や葉が散って少し経つとすぐ次の花や葉を咲かせる準備を始めています。それを「冬芽」と言います。



冬芽にはいろいろな形があります。モクレンの花の冬芽はふさふさの毛布の様な毛をまとった固い皮で包まれたものです。桜の花の冬芽は花芽と葉芽が小さな松ぼっくりのような皮で包まれた姿と一緒に並んでいます。遠くから見た目には分からなくてもこうしていろいろな形で春に花を咲かせる準備をしっかりとっています。そしてこの寒い冬を乗り越えようとしているのです。

皆さんにとってもこの3学期は4月から始まる新しい学年への準備の期間となります。1年間のうち学校に来るのは201日で残りはあと51日です。人によってもその力は様々ですが、3学期は、これまで身に付けたことをしっかり自分のものとしていくことが大切です。そして更に新しい力を身に付け、飛躍するための学期としてほしいです。